

別紙様式第6－1号

令和 年 月 日

御坊市地域農業再生協議会  
会長 和佐 憲道 殿

所 在 地  
応 募 者 名  
代 表 者 職 位  
氏 名

令和3年度高収益作物次期作支援交付金申請書

高収益作物次期作支援交付金実施要領（令和2年4月30日付け2生産第212号生産局長通知）第5の1の（1）のアに基づき、別添のとおり関係書類を添えて承認申請します。

（注）個人の場合、代表者職位及び氏名を削除し、応募者名を記載する。  
関係書類として、別添「取組計画書」等を添付する。

別紙様式第6－1号

令和 年 月 日

御坊市地域農業再生協議会  
会長 和佐 憲道 殿

所 在 地  
応 募 者 名

令和3年度高収益作物次期作支援交付金申請書

高収益作物次期作支援交付金実施要領（令和2年4月30日付け2生産第212号生産局長通知）第5の1の（1）のアに基づき、別添のとおり関係書類を添えて承認申請します。

（注）個人の場合、代表者職位及び氏名を削除し、応募者名を記載する。  
関係書類として、別添「取組計画書」等を添付する。

## 取組計画書

## 1-1 取組実施者の概要（個人用）

氏名		
連絡先	(住所)	
	(TEL)	(FAX)
	(E-mail)	

## 1-2 取組実施者の概要（法人用）

法人名及び所在地	(法人名)	
	(所在地)	
代表者名		
担当者名	(TEL)	
	(FAX)	
	(E-mail)	

- (注) 1. 担当者は、本事業の実施及び会計手続等の窓口となる者を記載する。  
2. 関係書類として、適宜、根拠資料を添付すること。

## 2 支援対象品目等

	支援対象品目（前作）	次期作で支援対象の取組を行う高収益作物	前作の出荷実績等が分かる資料の添付
品目			<input type="checkbox"/>

- (注) 支援対象品目（前作）欄には、出荷実績等のある支援対象品目を全て記載。  
(例：メロン、つまもの類（わさび、穂じそ）、香酸カンキツ（すだち、かぼす、ゆず）、切り花（輪ギク）等）。  
2. 記載した品目の出荷実績等の分かる資料を添付し、✓を記入すること。

## 3 現況値

高収益作物の現況面積（a）	
---------------	--

- (注) 現況面積欄には、前年の高収益作物（野菜、花き、果樹又は茶等）の栽培に利用したほ場の実面積を記載する。

## 4 収入保険の状況

番号	チェック	状況
1	<input type="checkbox"/>	収入保険に加入している。
2	<input type="checkbox"/>	収入保険に今後加入する意向があり、加入に向けた具体的な検討を行う。

(次の頁に続く)

5 誓約・同意事項

取組実施申請者は、交付金申請に当たって、次の事項を誓約・同意するものとする。

(注) 誓約・同意事項の内容を確認のうえ、各チェック欄に✓を記入すること。

チェック	事項
□	「(1) 高収益作物次期作支援交付金の申請に関する誓約事項」について誓約する。
<p>(1) 高収益作物次期作支援交付金の交付申請に関する誓約事項</p> <p>ア 収入保険に加入している又は今後加入する意向があり加入に向けた具体的な検討を行います。</p> <p>イ 高収益作物次期作支援交付金の交付額は、収入保険の保険金等を算定する際の収入として計上するため、全国農業共済組合連合会及び各都道府県農業共済組合（以下「共済組合」という。）に申告します。</p> <p>ウ 本事業に関する報告や立入調査について、地方農政局等から求められた場合には応じます。</p> <p>エ 交付申請書等の交付関係書類や取組を実施したことが確認できる資材の購入伝票、作業日誌等の証拠書類について、交付申請を行った年度の翌年度から5年間保管し、事業実施主体や地方農政局等からの求めがあった場合には提出します。</p> <p>オ 以下の場合には、交付金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。</p> <p>(ア) 交付金申請書、取組計画書及びその他の提出書類において虚偽の内容を申請したことが判明した場合</p> <p>(イ) 正当な理由がなく、取組計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合</p> <p>(ウ) 本交付金の交付を受けたことがある取組実施者については、取組類型エ(取組項目⑧-1、2)及びオ(取組項目⑧-3)のうち、前年度、既に実施し、補助対象となった項目を、今年度の取組項目として選択したことが判明した場合</p> <p>(エ) 取組計画書に記載した取組を実施したことを証明する書類が保存されていないこと、次期作となる対象品目について、適切な作付け・肥培管理・収穫等が行われていないことや、正当な理由なく、出荷・販売していないこと、その他交付要件を満たす取組が行われていないことが判明した場合</p>	
チェック	事項
□	「(2) 個人情報の取扱い」に記載された内容に同意する。
<p>(2) 個人情報の取扱い</p> <p>農林水産省は、本交付金の交付対象となった取組実施者から提出された取組計画書等に記載された個人情報及び収入保険の状況、交付額等を共済組合並びに取組実施者のほ場が所在する都道府県及び市町村に必要最小限度内において提供する場合があります。</p> <p>また、提供した個人情報を基に後日、収入保険や農業共済について共済組合からご説明させていただく場合があります。なお、提供した個人情報は、収入保険や農業共済の説明以外の用途には使用しないことを申し添えます。</p>	

6 助成所要額

交付対象面積や交付申請金額等については、参考様式（交付申請金額の計算表）より転記すること。

(1) 5万円(5.5万円)/10aの取組（要綱第4の2関係）

単価（円/a）		交付対象面積（a）	主な取組類型				
			ア	イ	ウ	エ	オ
平地	5,000		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中山間等	5,500		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計		0	—				

- (注) 1. 主な取組類型欄には、要領別紙1の別表1に基づき、主に実施する取組類型に✓を記入する。  
ただし、エとオの2つのみを選択することは不可。
2. 本交付金の交付を受けたことがある場合、取組類型エ（取組項目⑧-1、2）及びオ（取組項目⑧-3）のうち、前年度、既に行なわれ、補助対象となった項目については、今年度の取組項目として選択することができない。
3. 面積については、1a未満の端数があるときには切り捨て、1a単位で記載する。

(2) 80万円/10aの取組（要綱第4の2関係）

単価（円/a）	交付対象面積（a）	主な取組類型			地域の標準的な植栽
		ア	イ	ウ	
80,000		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- (注) 1. 主な取組類型欄には、要領別紙1の別表1に基づき、主に実施する取組類型に✓を記入する。  
ただし、要領別紙1の別表1のイの③に取り組むとともに、地域の標準的な植栽を行うものとし、✓を記入する。
2. 面積については、0.1a未満の端数があるときには切り捨て、0.1a単位で記載する。

(3) 25万円/10aの取組（要綱第4の2関係）

単価（円/a）	交付対象面積（a）	主な取組類型		
		ア	イ	ウ
25,000		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- (注) 1. 主な取組類型欄には、要領別紙1の別表1に基づき、主に実施する取組類型に✓を記入する。
2. 面積については、0.1a未満の端数があるときには切り捨て、0.1a単位で記載する。

(4) 交付申請金額等

各取組に対応する金額					減収額の8割の金額(円) ②	交付申請金額(円) ①②のいずれか低い金額
5万円/10a (平地)	5.5万円/10a (中山間地)	80万円/10a	25万円/10a	合計金額(円) ①		

参考様式(交付申請金額の計算表)

氏名(取組実施者): \_\_\_\_\_

1. R3年1月～3月における減収額の8割の金額(交付額の上限)の計算表

- ◆対象期間(R3年1月～3月)に出荷した又は廃棄により出荷できなかった品目について記入してください
- ◆①欄は「前々年作」、「平年作」どちらかのデータを申請者が選択し○を記入した上で、全ての品目について選択したデータを使用してください
- ◆記載する品目に野菜価格安定制度の補給金が交付された場合は、各年の売上額に算入して記載してください
- ◆⑤は対象期間(R3年1月～3月)に売上げが減少した品目の、R3年1月から3月までの出荷分に相当する作付面積を記載してください(次期作に取り組む面積の上限となります)

対象期間に出荷又は廃棄し売上げが減少した支援対象品目							合計
①	○ 前々年作	1月～3月の売上額の合計				0 円	
	平年作		円	円	円		
②	R3年1月～3月の売上額合計		円	円	円	0 円	
③	①の品目の減収額の合計(①-②)					0 円	
④	減収額の8割の金額(③×0.8) ※100円未満切り捨て					0 円	
⑤	R3年1月～3月の出荷分に相当する作付面積 ※合計欄は0.1a未満切り捨て		a	a	a	0.00 a	

2. 次期作に取り組む面積に対応する金額

- ◆⑥のC、D.に該当する品目は、申請を取りまとめる事業実施主体の事務局等にご確認下さい。
- ◆⑦の「合計」の面積は⑤の「合計」欄に記載の数値を上限とします。

次期作で支援対象となる取組を行う高収益作物の品目							合計 ⑦が⑤の合計を超える数値は認められません(エラーが出ます)
⑥	支援単価(A.～D.いずれかを選択) A. 5万円/10a B. 5.5万円/10a C. 25万円/10a D. 80万円/10a ※支援単価は事業実施主体にご確認ください。		万円/10a	万円/10a	万円/10a		
⑦	支援対象となる取組を行う面積(交付対象面積) ※5万円(5.5万円)/10aの取組 ⇒ 1a未満切り捨て ※80万円/10a、25万円/10aの取組 ⇒ 0.1a未満切り捨て ※⑤の「合計」が上限面積となります		a	a	a	0.00	
⑧	⑥×⑦ ※合計欄は100円未満切り捨て		0 円	0 円	0 円	0 円	

**交付申請金額※**

**0**

円 ※④又は⑧のうち、いずれか低い金額